

管路防災研究所

NEURON Pipeline Resilience Laboratory

NEWS LETTER

Vol.4. 2022.7.

研究技術者の自己紹介



- ・金丸 佑樹
- ・35歳
- ・三重県出身
- ・同志社大学
機械システム工学科
- ・入社12年目
- ・業務：研究/設計

普段はプラント配管に設置されるベローズ型伸縮可撓継手の設計を主業務としております。そのほか、配管系に関わる様々な課題へのソリューションを提供すべく、配管応力解析や外部セミナーの講師、業界技術誌の記事執筆などにも注力してまいりました。現在、管路防災化を目標とした耐震継手開発に勤しんでおり、その一環で特許戦略に傾倒しています。



〒619-0237
京都府相楽郡精華町光台2-2-5
日本ニューロン株式会社
けいはんなサウストラボ
『管路防災研究所』

お問い合わせ先
info@neuron.ne.jp



- ・西 勇也
- ・28歳
- ・奈良県出身
- ・奈良高専
機械工学科
- ・入社9年目
- ・業務：研究開発

主に外部研究機関との共同研究に従事し、FEM解析を用いた難加工材料の塑性加工技術などの開発を行っています。また直近ではチューブハイドロフォーミング用自動機の設計から組立て、設備稼働まで一貫して独力開発いたしました。これまでは機械工学分野に携わってまいりましたが、ライフライン地震工学を学び、管路防災に資する製品とサービスの創出を目指します。



- ・西川 尚志
- ・32歳
- ・兵庫県出身
- ・高知工科大学
環境理工学群
- ・入社1年目
- ・業務：研究/設計

約8年半、家電製品の設計開発経験後、日本ニューロン(株)に中途入社致しました。入社後、主に独自技術の特許化を目指した業務に従事しています。特許申請案の検討から検証設備設計、部材手配、実証試験後の特許事務所対応までの全過程を経験致しました。現在は、ハードな製品にIoTの観点から管路防災に繋がる新しい事業を創成する為、日々奮闘中です。

環境条件

地震災害
過酷環境
気候変動

Core技術

Resilientな
伸縮可撓継手

終局限界性能
確認実験技術

管路防災技術

管路系システムの
耐震・性能設計

防災
エンジニアリング